

二階堂トクヨ 年譜

女子体育は女らしい優美なものに、 母となるべき健康なものに

これは日本女子体育大学の前身「二階堂体操塾」を創立した二階堂トクヨの言葉です。

東京女子高等師範学校で体操を教えていたトクヨは1913年(大正2年)からイギリスのバグマン-オスターバグ・フィジカル・トレーニング・カレッジに留学し、体育に対する新しい考え方を学びました。

帰国後、1922年(大正11年)自分の理想とする体育の実現を目指して「二階堂体操塾」を設立しました。単なる体育教師の養成にとどまらず、高い人格と広い教養を身につけた人づくりを視野に入れたトクヨの教育方針は、今日もなお受け継がれています。



二階堂体操塾塾長時代

1880(明治13年)	12・5	二階堂トクヨ、宮城県志田郡三本木村に出生
1887(明治20年)	4・1	宮城県志田郡松山町立尋常高等小学校入学
1891(明治24年)	3・31	宮城県志田郡三本木村立尋常小学校卒業
1895(明治28年)	3・31	宮城県志田郡三本木村立高等小学校卒業
	11・10	検定試験により、尋常小学校本科准教員免許状授与 三本木小学校坂本分教場に勤務
1896(明治29年)	4・1	福島県尋常師範学校入学
1899(明治32年)	3・30	福島県師範学校卒業
	3・31	高等小学校本科正教員免許状授与
	4・1	福島県安達郡油井村立尋常高等小学校訓導
1900(明治33年)	4・10	女子高等師範学校文科入学
1904(明治37年)	3・31	女子高等師範学校卒業
	4・6	石川県立高等女学校教諭
	8・14	文部省体操遊戯講習証書を受ける(同じく明治39年8月)
1907(明治40年)	7・22	高知県師範学校教諭兼舎監
1911(明治44年)	3・31	東京女子高等師範学校助教授
1912(明治45年大正元年)	10・1	体操研究のため英国留学を命ぜられる(11月20日横浜港出帆)
1913(大正2年)	1・16	英国の各体育専門学校で修業(～大正4年2月20日)
1915(大正4年)	4・27	帰国
	5・4	第六臨時教員養成所教授兼東京女子高等師範学校教授
1917(大正6年)	8・27	著書「体操通俗講話」刊行
	9・23	著書「足掛四年—英国の女学界—」刊行
1918(大正7年)	5・15	著書「男女幼学年児童に科すべき模擬体操の実際・全」刊行
1921(大正10年)	5・	個人雑誌「わがちから」創刊
1922(大正11年)	3・31	第六臨時教員養成所兼東京女子高等師範学校教授の職を辞す
	4・15	東京府下代々木山谷425番地に二階堂体操塾を創立
1925(大正14年)	1・	「わがちから」を「ちから」と改題し、復刊
1926(大正15年)	3・24	財団法人日本女子体育専門学校設立
	4・1	日本女子体育専門学校設置 校長に就任
1941(昭和16年)	7・17	死去、学校葬(9月20日) 本願寺和田堀廟所に葬る 墓碑名 桜菊尼
1942(昭和17年)	7・17	1周忌
1947(昭和22年)	6・17	7回忌 記念誌「女子体育生みの母 恩師二階堂トクヨ先生」
1953(昭和28年)	11・25	「二階堂とくよ ロンドン通信」出版(13回忌記念)
1958(昭和33年)	11・8	17回忌
	11・10	「二階堂トクヨ伝」初版発行
1966(昭和41年)	5・10	松徳会建立のトクヨ胸像除幕式
1975(昭和50年)	4・1	二階堂トクヨ著「足掛四年」(大正6年)を復刻発行